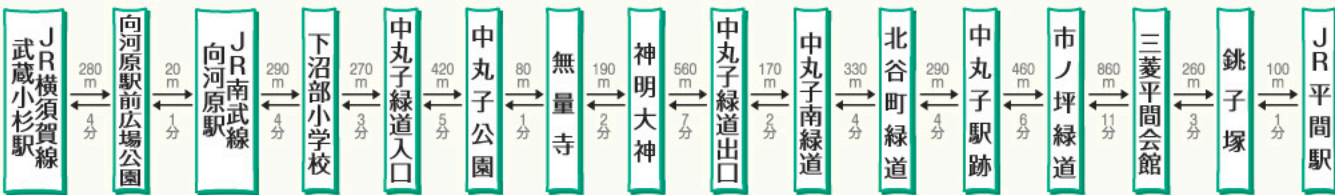


4 中丸子・緑道をつなぐ花と緑の散策コース

全長 4.6km 時間 58分



中丸子地区周辺の緑道を散策するコースです。廃線路敷と水田の用水路・堀を暗渠にし整備した緑道で全長は約3kmあります。

桜・ケヤキ・ヤブニッケイ・花水木・サツキなどの高木や低木、紫陽花（アジサイ）や忘れな草など四季折々の花が美しく咲く花壇があり、子供からお年寄りまで季節を通じて樹木や草花を楽しむことができます。コース中にある下沼部小学校は梅・桜・竹・栗などの樹林に包まれた学校です。さらに足を延ばすと日枝神社・大楽院があり、市の指定樹木や歴史に触れることができます。

コースの説明

神明大神(MAP F-4)

神明大神は、羽黒権現として明暦2(1656)年に建立し、明治に神明大神となりました。双体の道祖神等14像が裏手に並んでおり、中丸子を開いた歴史を偲ぶことができます。



神明大神の道祖神

市ノ坪緑道(MAP F-4)

貨物線路の跡を緑道とした所で、高木のヤブニッケイ・低木のサツキなど数多くの樹木がある公園です。水飲み場・ベンチがあり、夏から秋にかけて響きわたる蝉の音が印象的です。



市ノ坪緑道

中丸子南緑道(MAP F-5)

渋川（シブッカ）を暗渠にした緑道です。地域の人達の努力で一年中花の絶えない公園となり、初夏に群れ咲くアジサイも見事です。玉川小学校の児童達による壁の絵も楽しい、やすらぎの場所です。



忘れな草の咲き揃う中丸子南緑道

中丸子緑道(MAP F-4~5)

中丸子堀（ミカイ堀）を暗渠にしてつくられた緑道です。新緑の季節には鮮やかな山吹の花、続いてつつじの一群が色を添え、花水木も優美な花を空に向け、緑道を彩ります。昔大きな水車がありましたが、関東大震災で焼失しました。

中丸子公園(MAP F-5)

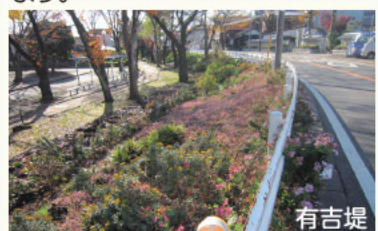
春には見事な桜や藤の花、秋にはドングリや葡萄が楽しめます。地域の方々の手入れで季節の美しい花壇が続き、桜の季節には花見の名所になるなど、1年中、子供たちの笑顔が溢れる公園です。



中丸子公園の桜

有吉堤(MAP G-5)

明治40年、43年、大正2年と引き続いて起こった多摩川大洪水の被害に泣いた住民たちがアミガサをかぶって決起し、築堤要求をしたのがアミガサ事件でした。これにより「郡道改修工事の名目」で堤防が造られ、住民も喜んでこの仕事に参加しました。完成した堤防は当時の県知事の名をとって「有吉堤」と呼ばれました。またこの堤防により中丸子の渡しや中州の耕作地は姿を消しました。有吉堤はこの緑道でも随所に見られます。



有吉堤

